

業績ハイライト (2021年3月期)

当期純利益(連結)

28億円

(前期比△8億円)

コア業務純益

70億円

(前期比△4億円)

貸出金残高

19,043億円

(前期末比+840億円)

中小企業等貸出金
残高

11,619億円

(前期末比+1,008億円)

預金等残高

34,245億円

(前期末比+2,140億円)

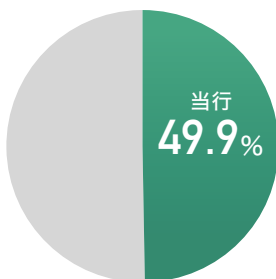
自己資本比率(連結)

11.83%

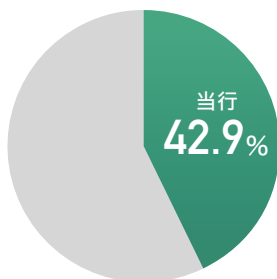
(前期末比△0.27%)

県内シェア (2020年9月中平均残高ベース)

預金等県内シェア



貸出金県内シェア



※県内シェアは、国内銀行(ゆうちょ銀行を除く)および信用金庫による割合です。

株式情報

事業年度 毎年4月1日から3月31日

定時株主総会 毎年6月中に開催します

基準日 3月31日

剰余金の
配当の基準日 期末配当:3月31日
中間配当:9月30日

1単元の株式数 100株

単元未満株式の
買取り 【取扱場所】
(特別口座)
東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部
【株主名簿管理人】
(特別口座)
東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社

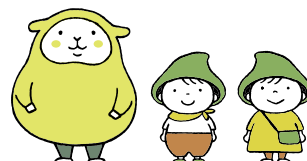
公告掲載方法 電子公告により行います。
(当行ホームページ <https://www.iwatebank.co.jp/>)
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、盛岡市において発行する岩手日報及び東京都において発行する日本経済新聞に掲載して行います。

ホームページが新しくなりました

お客さまのお役に立つ情報を見やすく・分かりやすく
発信します
<https://www.iwatebank.co.jp/>



デジタル専用キャラクターが誕生しました



【いわぶら】『ろっくー』と『てっち』

2021年6月発行
株式会社 岩手銀行 総合企画部 広報CSR室
〒020-8688 盛岡市中央通一丁目2番3号 TEL 019-623-1111(代表)



いわぎんレポート 2021

2021年3月期 営業のご報告



ミライを、グッドに。

岩手銀行
The Bank of Iwate, Ltd.

ごあいさつ

代表取締役頭取
田口幸雄



平素より、岩手銀行をご利用、お引き立ていただき、誠にありがとうございます。あわせまして、新型コロナウイルスの感染拡大により影響を受けている皆さまに、心よりお見舞いを申し上げます。

当行では2019年4月よりスタートした中期経営計画「いわぎんフロンティアプラン ～To the Next～」に基づき、「地域の未来を共に創るCSVの実践」をテーマとしてさまざまな取組みを進めています。CSV (Creating Shared Value) とは、「共通価値の創造」を意味します。本計画では、お客さまとの関係性強化に努め、地域の課題に正面から向き合い、その解決に取り組んでいくことで地域と当行にとっての共通価値を創造し、ともに成長していくことを目指しています。

計画2年目である2020年度につきましては、新型コロナウイルスの影響を受けているお取引先企業の資金繰り支援に注力したほか、WEBを活用したセミナーや商談会などを開催し、新たなビジネススタイルに挑戦されるお客さまの取組みを積極的に後押ししました。また、地域が抱える課題に機動的・専門的に対応するため、事業承継支援業務ならびに事業戦略策定などの経営支援業務を行う「いわぎんコンサルティング(株)」と、販路やブランディングに関する支援業務のほか、域内循環型事業の企画・運営など地域商社事業を行う「manordaいわて(株)」を当行全額出資のもと設立しました。加えて、デジタル戦略を担う専門部署である「DX Lab」を行内に新設し、デジタルトランスフォーメーションへの取組みをさらに強化しています。

当行のコーポレートメッセージである「信頼の、さらにその先へ。」には、お客さまに当行を「信じて頼って」いただき、さらにそれ以上の強い信頼関係を築くことを目指していく、という想いを込めています。当行は今後とも地域のみなさまに「信頼」され選ばれる銀行であるよう、役職員一同全力を尽くしてまいりますので、一層のご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

わたしたちは地域とともに進む企業グループとして、地域が抱えるさまざまな課題に真正面から向き合い、課題解決に取り組むことで、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

いわぎんグループSDGs宣言

いわぎんグループは、経営理念である「地域社会の発展に貢献する」「健全持続可能な地域社会の実現に向けて、地域が抱える社会問題や環境問題国連において採択されたSDGs(持続可能な開発目標)の達成に貢献して



経営に徹する」のもと、の解決に積極的に取り組み、まいります。

新型コロナウイルス影響拡大に伴う対応

売上が急減するなど影響を受けているお取引先の資金繰りを積極的に支援するほか、現在は、アフターコロナを見据えた生産性の向上や販路開拓などお客さまの本業支援に軸足を移した活動を行っています。

また、寄付プロジェクト「Cheer Up Iwate」を実施し、オンライン取引の件数や、キャッシュレス決済の金額などに応じて計4.7百万円を岩手県に寄付しました。寄付金は新型コロナウイルス感染予防対策費用として役立てられています。

新型コロナウイルス 関連貸出

5,139件
1,275億円

(2021年3月末現在)



事業承継・M&A

当行は地域の円滑な事業承継を積極的に支援しています。2020年4月には事業者の皆さまが抱えるさまざまな課題の解決に機動的・専門的に対応するため、事業承継支援業務と経営支援業務を行う「いわぎんコンサルティング(株)」を設立しました。

事業承継・ M&A支援先数

1,218先

※2019年4月～2021年3月



「いわぎんSDGs私募債」(寄付貢献型私募債)

地元企業などが発行する私募債を当行が引き受け、私募債発行手数料の一部を寄付金として拠出し、私募債発行企業が指定する学校等に対して寄贈を行っています。2021年4月から名称を「いわぎんSDGs私募債」として、地域のSDGs達成に積極的に取り組む団体等へも寄贈できるようにリニューアルしました。



2020年度
引受実績
32件 27億円
(2021年3月末現在)

manordaいわて

地域商社事業を行うmanordaいわて(株)を設立し、地域の事業者の販路拡大やデザイナー・クリエイターとの協業による地域ブランド品の開発、まちづくり・賑わい創出のほか、岩手の基幹産業である一次産業の活性化などにも積極的に取り組んでいます。



イワテアパレルメイドプロジェクト

デジタル化への取組み

急速に進展するデジタル化に対応し、お客さまの利便性向上と業務効率化への支援強化を目的として、デジタルトランスフォーメーション推進の専任部署である「DX Lab」を2021年2月に新設しました。



ホームページをリニューアル

～「統合報告書」を発行します～ 2021年7月末に当行HPで開示予定
統合報告書とは財務情報および非財務情報(企業の経営戦略、ガバナンス、パフォーマンスなど)の関連性をわかりやすく取りまとめたディスクロージャー資料です。当行の取組みについてこれまで以上に詳細にお伝えしますので、ご高覧願います。